

福島県最低賃金を守っていますか 時間額900円

業務改善助成金の申請期限 (R6.1.31) が一部延長 (R6.3.31) されました

令和5年の労働災害発生状況 (令和6年1月末現在速報値)

※詳細は別掲資料参照。コロナ感染による災害件数を除きます

死亡災害4件 (前年比▲2) 死傷災害376件 (同▲31件7.6%)

ひとこと(ここがポイント！)

- 死亡災害は前年より減少して4件となったが、うち3件が交通事故によるもので、死亡災害を含む交通労働災害全体は、前年同時期の22件より1.5倍の33件に増加している。

令和6年の労働災害発生状況 (1月末現在速報値)

※詳細は別掲資料参照。コロナ感染による災害件数を除きます

死亡災害1件 (前年比+1) 死傷災害14件 (同▲9件39.1%)

ひとこと(ここがポイント！)

- 令和5年同時期と比較して約4割の大幅な減少となり、墜落・転落による労働災害も半減(4件→2件)したが、墜落による死亡災害が発生している。

速報 地盤沈下対策工事中の崩落による死亡事故で書類送検

いわき労働基準監督署は、次の事件について捜査を行った結果、事業者を労働安全衛生法及び労働基準法違反で書類送検しました。

事件概要

東日本大震災により地盤沈下した箇所を修正する工事のため作業坑を掘削する作業中、労働安全衛生法に定める安全対策を講じなかったため、崩落事故が発生し作業員(当時17歳)が死亡した。また坑内作業が禁止されている18歳未満の被災者に当該作業を行わせた。→[福島労働局HP参照](#)

注意！墜落災害が続発しています

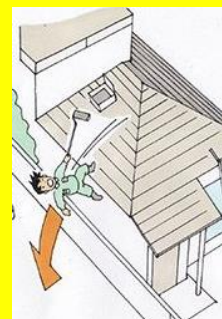
速報 外壁塗装作業中に屋根から墜落

いわき市内の住宅外装工事現場において、外壁の塗装作業中に墜落し、重傷を負うという災害が発生しました。

被災者は、住宅1階屋根上において、ベランダの塗装作業中に墜落したもので、現場に足場は組まれていましたが、ハーネス等の墜落制止用器具は着用していませんでした。

ここがポイント！

- 屋根上で作業を行う場合は、屋根端部に足場を設置し、墜落災害を防止しましょう。
- 足場の設置が困難な屋根上作業においては、墜落制止用器具を安全に取り付けるための設備を設けたうえで、墜落制止用器具の使用を徹底しましょう。



イメージ図
(職場のあんぜん
サイトから引用)